

国交労組

より多くのなかまを職場で迎えよう

2022年5月5日号
第234号
毎月5日発行

東京都千代田区霞ヶ関2の1の3 国土交通労働組合
電話(03)3580-4244 FAX(03)3593-0359
URL: http://kokkoroso.or.jp/
発行者: 山崎 正人
1部20円(組合員の購読料は組合費に含む)



2022年5月5日 国交労組 第234号(通巻1390号) 昭和37年12月3日 第三種郵便物認可

伝統の機関紙白刊登行 継続しています



技術センター分会「プールかわら版」は週1発行を継続しています。

連載 支部インタビュー

～あなたの支部のこと聞かせてください～

第1回 近畿建設支部

継続の秘訣を聞いてみた

近畿建設支部は、数多の先輩から継承した「分会機関紙の白刊登行」を40年以上継続しており、発行部数は累計一千万号を超え、各分会が競い合っています。近年は体制を縮小する分会もあり、が、姫路分会の機関紙「城」は、今でも日刊体制を継続し、昨年12月21日に13000号を達成しています。

祝 機関誌「城」13000号達成!

国土交通労働組合 姫路分会 教宣部 No. 13,000 2021. 12. 22(水)

「城」は1972年(昭和47年)5月9日に創刊された。13000号を達成した。40年間の継続は、この支部の歴史であり、また、この支部の発展の証である。この支部は、1972年(昭和47年)5月9日に創刊された。13000号を達成した。40年間の継続は、この支部の歴史であり、また、この支部の発展の証である。

兵庫国道支部

震災後1週間、毎日発行している「兵国ニュース」。当時の職場や地域の大変な状況が手に取るようにわかります。

早急な体制整備を

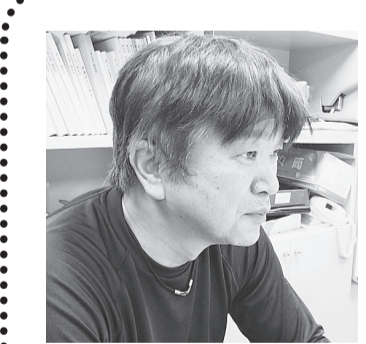
災害復旧ご苦労まで

13000号は49年間の成果!!

震災後1週間、毎日発行している「兵国ニュース」。当時の職場や地域の大変な状況が手に取るようにわかります。

例えば、福井豪雪での長時間連続出勤などの災害対応問題をはじめ、ハラスメント撲滅、慢性的な長時間勤務・不払い残業の解消、若手職員の辞職対策、健康安全委員会の設置・開催などを重点に、切れ味鋭い追求をめざして奮闘しています。みなさん、これからも声をあわせて、ともにがんばりましょう。

いつ起きてもおかしくないといわれる南海トラフ地震の防災計画では、一日あたり2200人のテックフォースの受援、首都直下地震では、近畿から関東へ同じく一日あたり2200人の派遣を行うとしています。この職場にそんな人員がいるというのでしょうか。派遣形態に注視が必要です。当支部は、局長交渉や「ブラック職場一掃キャンペーン」と名付けた支部役員による全分会オールドを定期的に行うことで、支部内各地の職場課題解決へ積極的にとりくんでいます。



近畿建設支部 支部執行委員長 かわの たかし 河野 貴司

支部役員紹介

普段は、「温厚半分、冗談半分」で生きている河野委員長ですが、就任後数ヶ月でコロナ禍に突入し、えらいこっちゃと頭を抱えつつ、人事院規則に基づく健康安全委員会の設置をしつこく訴え続け、本局幹部による委員会を立ち上げさせたり、初の緊急事態宣言直後には、「コロナ緊急要求書」を发出。局長交渉では身振り手振りを交え、熱い「近畿魂」で追及を行い、奮闘しています。なかでも、コロナ発生から約1年が経過した2021年2月の局長交渉では、「失礼な言い方をさせていただきますが、1年間いったい何をやってたんですか!」と、当時の局長を一喝。それまで、出勤回避のためのテレワークツールが、数の制約により全員に配布されておらず、出勤状況にあわせて職員どうしが接触して交換し合うという状況でしたが、2ヶ月後の4月より非常勤職員を含む職員全員への配布を実現させました。その後、デルタ株、オミクロン株が発生し、コロナ感染者は急増したため、テレワーク環境が整備されて良かった、と胸をなでおろしました。大幅増員、長時間勤務とハラスメント撲滅が喫緊の課題。若い人が安心して働き続けられ、そして誰もが自分自身に胸を張り定年を迎える。そんな職場をめざしたいと思います。

今月の「国交労組」

- 震災にも圧力にも負けずにとりくむ
- 連載 支部インタビュー ... 1
- 「人材不足への対応」で1万円賃上げも
- 22春闘情勢速報 ... 2
- より良い職場をつくるため
- 全国待遇改善委員会 ... 3
- 読んでる?出してる?機関紙交流
- 九州運輸支部「九州」他 ... 4
- 非正規公務員の雇用安定と処遇改善を
- オンライン学習会 ... 5
- ニューカマーのキミも、これからのキミも
- ワンコイン共済 ... 6